2003 年度 委員会活動成果報告

（2004 年　3 月　31 日作成）

委員会名	鉄骨製作小委員会	主 査 名：岡田　久志
所属本委員会 （所属運営委員会）	材料施工委員会（鉄骨工事運営委員会）	委員長名：嵩　英雄
設　置　期　間	２００１年　４月　　～　２００５年　３月	
設　置　目　的 各年度活動計画	鉄骨加工、製作・製本検査等に関する研究成果、開発研究の調査。JASS６、鉄骨工事技術指針次期改定のための準備	
委員構成 （委員名（所属））	15 名（岡田久志（愛工大）、吹田敬一郎（京都）、五十嵐規矩夫（東工大）、石井匠（JFE 技研）、犬伏昭（清水建設）、小坂裕（川崎重工）、嶋徹（戸田建設）、多賀謙蔵（日研設計）、寺門三郎（神鋼ボルト）、西尾啓一（構造計画）、藤田敏明（川田工業、増田浩志（宇都宮大）、宮田智夫（横川ブリッジ）、村田卓洋（高田機工）、山田丈富（千葉工大））	
設置 WG （WG 名：目的）		
2003 年度予算	200,000 円	

項　　目	自己評価
委員会活動状況 （開催日・参加人数）	5 月 6 日（7 名）、6 月 4 日（合同、22 名）、7 月 23 日、10 月 7 日（14 名）、11 月 10 日（グループ打合せ 3 名）、11 月 27 日（グループ打合せ７名）、2 月 24 日（9 名）
得られた成果	（成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無） 鉄骨接合部,仕口部に関する研究成果、問題点等を調査研究を行うとともに、鉄骨工事技術指針－現場施工編－の SI 単位化版の改定作業を行い、出版。
目標の達成度	（当初の活動計画と得られた成果との関係） 調査研究については、鉄骨接合部,仕口部に関する研究成果、問題点について取り上げ、また、鉄骨工事技術指針次期改定に向けて、今年度巣ケージュールは、ほぼ達成した。
その他評価すべき事項	